

レンタルサーバー利用マニュアル

メール管理者編

目次

1、	メール管理者画面へのログイン	P.2
2、	メール管理者画面のメインメニュー	P.2
3、	メールアドレスの追加	P.3
4、	仮想メールアドレスの追加	P.3
5、	設定を編集・削除する(コピー転送の設定)	P.4
6、	メールフィルターを設定する	P.5

1、メール管理者画面へのログイン



ドメイン管理者はこちらからログインしてください。

メールアドレス:

パスワード:

一般ユーザのログインはこちらをクリックしてください。

Postfix Admin 2.1.0

① <http://mail.majaja.com/postfixadmin/> にアクセスします。

② 「メールアドレス」に、お送りいたしましたホスティング情報シートの「メール管理者画面情報」>>「メールアドレス」を入力します。

※「メールアドレス」の記載がなく、「アカウント」と「ドメイン」の記載がある場合は、「メールアドレス」欄に「info @ ドメイン」の形式で入力して下さい。

例) ドメインに「majaja.com」と記載があった場合

info @ majaja.com

③ 「パスワード」に、お送りいたしましたホスティング情報シートの「メール管理者画面情報」>>「パスワード」を入力します。

ログインが成功するとメインメニューが表示されます

2、メール管理者画面のメインメニュー



概要	転送先登録	メールアドレス追加	パスワード	ログアウト
概要	転送先とメールアドレスの一覧です。ここから、編集・削除できます。	転送先とメールアドレスの一覧です。ここから、編集・削除できます。	転送先を新規作成します。	メールアドレスを新規作成します。
転送先登録	転送先を新規作成します。	メールアドレス追加	新規メールアドレス作成時にそのアカウントにメールを送信します。	パスワード
メールアドレス追加	メールアドレスを新規作成します。	メール送信	ドメイン管理者のパスワードを変更します。	ログアウト
メール送信	新規メールアドレス作成時にそのアカウントにメールを送信します。	パスワード	ドメイン管理者のパスワードを変更します。	ログアウト
パスワード	ドメイン管理者のパスワードを変更します。	ログアウト	ログアウト	ログアウト
ログアウト	ログアウト	ログアウト	ログアウト	ログアウト

Postfix Admin 2.1.0

①概要

ドメインのリストを表示します。

②転送先登録

転送設定（仮想メールアドレス）を追加します。

③メールアドレス追加

メールアドレス（POP アカウント）を追加します。

④パスワード

ログインパスワードを変更します。

⑤ログアウト

認証情報を破棄して、ログイン画面に戻ります。

3、メールアドレスの追加

postfix.admin

概要 転送先登録 メールアドレス追加 パスワード ログアウト

メールアドレスの新規作成

ユーザー(アドレス): sample majaja.com

パスワード: *****, POP3/IMAP用のパスワード

パスワード(確認入力): *****, POP3/IMAP用のパスワード

名前: サンプル フルネーム

状態(有効):

メールアドレスを作成

Postfix Admin 2.1.0

postfix.admin

概要 転送先登録 メールアドレス追加 パスワード ログアウト

メールアドレスの新規作成

ユーザー(アドレス): majaja.com

パスワード: POP3/IMAP用のパスワード

パスワード(確認入力): フルネーム

名前: フルネーム

状態(有効):

メールアドレスを作成

メールアドレスを作成しました!
(sample@majaja.com)

Postfix Admin 2.1.0

4、仮想メールアドレスの追加

postfix.admin

概要 転送先登録 メールアドレス追加 パスワード ログアウト

転送先の新規作成

転送元: toiwase majaja.com

転送先アドレス: info@majaja.com メールを転送するアドレスを登録してください。

転送先を追加

ドメイン間で"*@domain.tld"のように全て転送するには
転送先として "*" を使用してください。

Postfix Admin 2.1.0

postfix.admin

概要 転送先登録 メールアドレス追加 パスワード ログアウト

転送先の新規作成

転送元: majaja.com

転送先アドレス: メールを転送するアドレスを登録してください。

転送先を追加

転送先を追加しました!
(toiwase@majaja.com -> info@majaja.com)

ドメイン間で"*@domain.tld"のように全て転送するには
転送先として "*" を使用してください。

Postfix Admin 2.1.0

仮想メールアドレスとは・・・

目的別に複数のメールアドレスを持ちたいが、受信する人が 1 人の場合に、
受信する人のメールアドレスに転送だけをするメールアドレスをいいます。

メールアドレスを追加するには、上部メニューの「メールアドレス追加」を開きます。

「ユーザ名(アドレス)」に、作成したいメールアドレスの @より前の部分を入力します。

sales@majaja.com を作成したい場合は、sales だけを入力します。

「パスワード」と「パスワード(確認入力)」に、メールを受信するために使用するパスワードを各々に同じものを入力します。

「名前」には日本語が入力できますので、管理しやすい名前を付けると便利です。入力しなくてもメールアドレスは作成できます。

「状態(有効)」は、使用するメールアドレスにはチェックをいれてください。チェックをはずすとメールの受信ができなくなります。

全て入力できたら、「メールアドレスを作成」ボタンをクリックして下さい。メッセージが表示されれば作成完了です。

仮想メールアドレスを追加するには、上部メニューの「転送先登録」を開きます。

「転送元」に、追加したい仮想メールアドレスの @より前の部分を入力します。

sample@majaja.com を作成したい場合は、sample だけを入力します。

「転送先アドレス」に、メールを受信するメールアドレスを入力します。@の前後全てを入力してください。

sales@majaja.com で受信したい場合は sales@majaja.com とすべて入力します。

全て入力できたら、「転送先を追加」をクリックして下さい。メッセージが表示されれば、設定完了です。

※設定済みのメールアドレスに届いたメールを別のメールアドレスにコピー転送する場合は、「5、設定を編集・削除する(コピー転送の設定)」を参考に設定を行ってください。

5、設定を編集・削除する(コピー転送の設定)

The screenshot shows the 'postfix.admin' interface. At the top, there are navigation tabs: 概要, 転送先登録, メールアドレス追加, パスワード, ログアウト. Below these is a header with 'majaja.com' and an '実行' button. The main content area is titled '::ドメインの定義' and contains a table with the following data:

ドメイン	転送先	メールアドレス
majaja.com	3 / 無制限	2 / 20

At the bottom left, it says 'Postfix Admin 2.1.0'.

上部メニューの概要をクリックすると管理するドメインの一覧が表示されます。

通常はログインしたメールアドレスのドメインだけがリストされています。変更をするドメイン名をクリックしてください。

転送先やメールアドレスにある数字「1/20」などは、設定数を表し20が上限で、1つが設定済みを表しています。

The screenshot shows the 'postfix.admin' interface. At the top, there are navigation tabs: 概要, 転送先登録, メールアドレス追加, パスワード, ログアウト. Below these is a header with 'majaja.com' and an '実行' button. The main content area is titled '::転送先' and contains a table with the following data:

転送先	転送先アドレス	最終更新	編集	削除
info@majaja.com	info@majaja.com	2008-04-08 12:24	編集	削除
sample@majaja.com	sample@majaja.com	2008-04-14 18:09	編集	削除
toiawase@majaja.com	info@majaja.com	2008-04-14 18:10	編集	削除

Below this table is another section titled '::メールアドレス' with a table:

メールアドレス	名前	最終更新	状態	編集	削除
info@majaja.com	管理者	2008-04-14 17:46	有効	編集	削除
sample@majaja.com	サンプル	2008-04-14 18:09	有効	編集	削除

At the bottom left, it says 'Postfix Admin 2.1.0'.

選択したドメインに登録されている転送先とメールアドレスの一覧が表示されます。

転送先の一覧には、メールアドレス追加で作成したメールアドレスも含まれています。

検索する場合は、上部の白いボックスに、検索語をいれてキーボードの「Enter」をいれてください。

The screenshot shows the 'postfix.admin' interface. At the top, there are navigation tabs: 概要, 転送先登録, メールアドレス追加, パスワード, ログアウト. Below these is a header with 'majaja.com' and an '実行' button. The main content area is titled 'メールアドレスの編集' and contains a form with the following fields:

- ユーザ名: info@majaja.com
- 新規パスワード: [input field]
- 新規パスワード (確認入力): [input field]
- 名前: 管理者
- 状態 (有効):

At the bottom of the form is a button labeled 'メールアドレスを編集'.

At the bottom left, it says 'Postfix Admin 2.1.0'.

メールアドレスのパスワードや名前を編集する場合は、下部のメールアドレスの一覧にある「編集」をクリックして編集画面を開きます。変更した情報を入力して、「メールアドレスを編集」をクリックして設定を完了してください。

The screenshot shows the 'postfix.admin' interface. At the top, there are navigation tabs: 概要, 転送先登録, メールアドレス追加, パスワード, ログアウト. Below these is a header with 'majaja.com' and an '実行' button. The main content area is titled '転送先の編集' and contains a form with the following fields:

- 1行に1エントリで記録してください。
- 転送元アドレス: sample@majaja.com
- 転送先アドレス: [input field containing sample@majaja.com]

At the bottom of the form is a button labeled '転送先を編集'.

At the bottom left, it says 'Postfix Admin 2.1.0'.

転送設定をする場合や、メールアカウント宛のメールをコピーして別のメールアドレスに転送する場合は、上部の転送先の一覧にある「編集」をクリックして編集画面を開きます。編集画面の「転送先アドレス」に転送したいメールアドレスを1行に1つずつ入力していきます。

入力が終われば「転送先を編集」をクリックして、登録を行います。

6、メールフィルターを設定する



※必ず設定しなければならない項目ではありません。必要に応じてご利用ください。

メールフィルターを活用することで、ウイルスメールや迷惑メールを排除することができます。初期設定でも排除するようになっていますが、学習させることでより正確に迷惑メールを見分けたり、設定を変更して迷惑メールの扱いを変えたりすることができます。

1、ログイン

ログイン画面にアクセスします。

<http://mail.majaja.com/maia/>

ユーザ名にメールアドレス

例 sales@majaja.com

パスワードにメール受信用のパスワード

を入力して「ログイン」ボタンをクリックします。

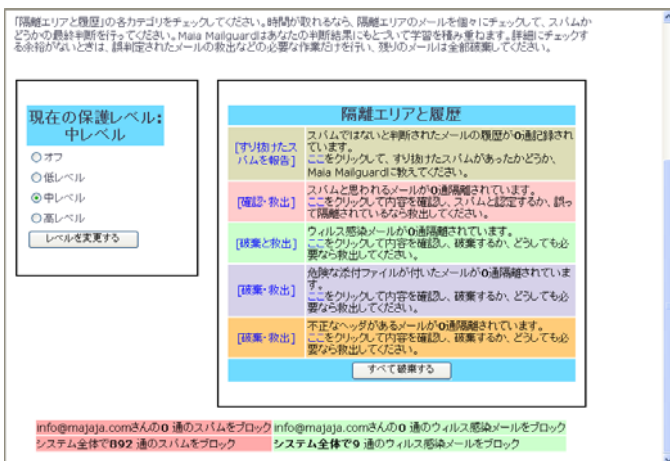


2、レベルの設定

フィルターの保護レベルを設定します。

高レベルになるほど、迷惑メールと判断する基準が厳しくなり、迷惑メールではないメールも迷惑メールになる可能性が高くなります。

設定を変更するには、設定したレベルを選択し、「レベルを変更する」ボタンをクリックします。

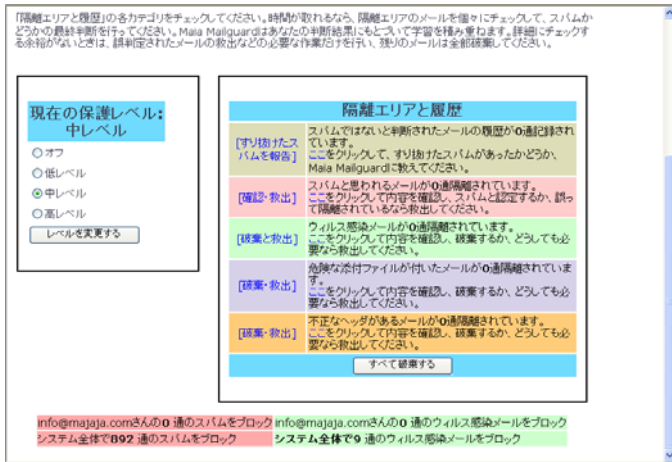


3、迷惑メールの学習と正規メールの救出

迷惑メールが正常なメールとして配送された場合は「すり抜けたスパムを報告」から、正常なメールが迷惑メールとして配送された場合は「確認・救出」（2段目ピンク）から、学習画面に移動できます。

学習させることでより正確に迷惑メールの判断をすることができます。

保護レベルがカスタムになっている場合で、設定で「隔離する」を使用している場合は、条件に一致したメールは受信されず隔離状態になります。これらの「破棄・救出」で受信できるようにします。



4、迷惑メールを学習させる

迷惑メールが正常なメールとして送られてきた場合には、「すり抜けたスパムを報告」から、学習画面に移動します。正規メールが迷惑なメールとして送られてきた場合には、「すり抜けたスパムを報告」から、学習画面に移動します。

スコア	受信日時	発出人	件名	<input type="radio"/> スパム	<input type="radio"/> 正規メール	<input type="radio"/> 破棄
9.810	2008-06-11 12:17:33.032455	10-1411-0-0-0-1-improve-net_com@rcv...	【お詫】ボーナスの使っ達はこれで決まり！...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.091	2008-06-16 19:57:23.255001	opton-service-admin@gyao.ne.jp	【USEN】POP before SMTP認証仕様 変更のお知らせ	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
10.148	2008-06-11 17:03:39.900761	info@e.crmstyle.com	【Medio/ルマ】好評講座6月に追加開催...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
0.000	2008-06-23 22:24:48.114848	ebank01_286537607@mierr2.tricorn.net	【イーバンク 号外】現金3000円と1万円指...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.469	2008-06-15 10:34:42.817648	ebank01_285080025@mierr2.tricorn.net	【イーバンク 号外】現金5,000円プレゼント...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.506	2008-06-12 21:19:12.686299	ebank01_285080025@mierr2.tricorn.net	【イーバンク 号外】今ならキャッシュバック...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.492	2008-06-16 20:30:31.240737	ebank01_285080025@mierr2.tricorn.net	【イーバンク 号外】自分のために家族...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
11.563	2008-06-13 20:19:15.497268	error@mail.ebank.jp.com	【イーバンク 号外】おスレックお断り...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
0.000	2008-06-22 13:57:29.71842	ebank01_286537607@mierr1.tricorn.net	【イーバンク 号外】お宅の安心のく...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
0.000	2008-06-20 01:45:45.770925	ebank01_286537607@mierr2.tricorn.net	【イーバンク 号外】5000円キャッシュバック...	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

右側の「スパム」「正規メール」を選択します。判断を保留する場合は、「破棄」を選択して下さい。「これらのメールの状態を確定する」ボタンをクリックして学習は完了です。メールがたくさんある場合は、引き続き同じ手順で学習をさせてください。スパムを正規メールとして学習させたり、その逆を行った場合はスパムの判別精度が落ちますので、無理に学習の登録をせず、できる範囲で学習させて下さい。詳しい情報を見たい場合や、再度メール受信したい場合は件名をクリックして詳細画面を開いてください。



詳細画面を開くと、学習用のリンク「スパム・正規メール・破棄」に加えて、「ソースを表示」「(再)配送」があります。ソースを表示をクリックするとメールのソースが表示されます。「(再)配送」をクリックするとメールボックスに該当のメールが配送されます。



5、設定を変更する

メニューの「設定」をクリックします。

メールアドレスをクリックしてメールフィルターの設定をカスタマイズすることができます。

さまざまな設定には、慎重に設定しなければならない項目がありますので、メニューの「ヘルプ」を参考に設定するようにして下さい。

画面表示に使う文字セットは「UTF-8」（半角）のままにして下さい

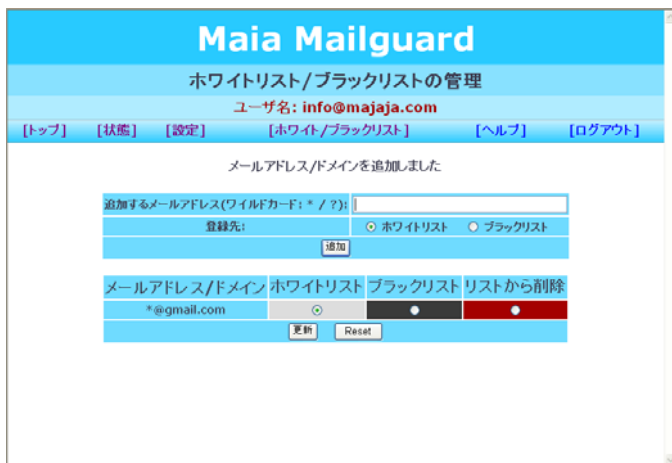


フィルターにかかったメールの処理を設定します。

「ラベルを付けて配送する」を選択すると、目印をつけたメールが配送されます。

「スパムメールの件名に見出しを付加する？」を「はい」にすると、迷惑メールの件名に「***SPAM***」と見出しが追加されます。

「スパムと判断するスコア」を適切に設定することでより高度な判別が可能です。メニュー「状態」の「スコア」の欄を参考にして、すこし大きめに設定することをお勧めします。



ホワイトリストとブラックリストを設定することで、特定のアドレスやドメインからのメールの処理を設定することができます。

ワイルドカードを使用することで、どんな文字でもマッチさせることができます。例えば majaja.com からのメールをすべてマッチさせたい場合は、

*@majaja.com

とします。「?」は1文字だけ、「*」は何文字でも一致します。

メールフィルターを使いこなして、迷惑メールを排除しましょう。